



低エネルギーイオン観測装置

低エネルギーイオン観測装置、宇宙へ

3月13日11時44分(日本時間)、アメリカフロリダ州ケープカナベラル空軍基地より、アメリカの編隊飛行磁気圏観測衛星(MMS: Magnetospheric Multiscale)を載せたアトラスVロケットが打ち上げに成功しました。

打ち上げられたMMSには、サウスウエストリサーチ研究所(SwRI)様より受注した低エネルギーイオン観測装置(DIS: Dual Ion Sensors)が16台搭載されています。

MMSは、4機の同型の衛星が編隊で飛行することで構成され、地球を取り巻く磁気圏におけるプラズマの輸送、加速、加熱に関わる仕組みを明らかにすることを目的としています。1機の衛星に4台の当社製DISが搭載され、4機編隊の計16台で同時多点観測を行います。

当社は、今後も宇宙開発の発展に貢献していきます。

(担当: 宇宙防衛事業部)



(株)TTK様ブース

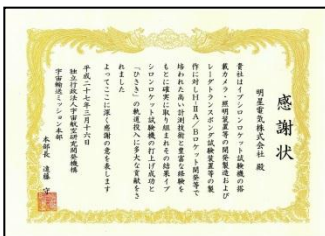
防災産業展 in 仙台に出展

「防災産業展 in 仙台」が、3月15日から17日まで宮城県仙台市の『夢メッセみやぎ』で開催されました。国際的な防災戦略を策定する国連主催の「2015 国連防災世界会議」と同時開催され、海外からの来場者を含め5,800人が来場しました。

当社は、防災機器に携わる会社として、(株)TTK様のブースに緊急地震速報受信機器(S704、S740)をはじめとする地震対策システムMAPSや、超高密度気象観測システムPOTEKAを展示しました。

東日本大震災から4年が経過しましたが、まだまだ東北地方の復興は道半ばです。今後も防災機器メーカーとして防災減災に貢献していきます。

(担当: 営業統括部 東北支店)



感謝状

宇宙航空研究開発機構様より感謝状

3月16日、当社は、宇宙航空研究開発機構(JAXA)様のイプシロンロケット試験機打ち上げ報告会において感謝状をいただきました。

この感謝状は、2013年9月に打ち上げられたイプシロンロケット試験機に、当社が開発製造を担当し搭載されたロケット搭載カメラ、照明装置や、地上試験装置として制作を担当したレーダートランスポンダ試験装置への取り組み等が打ち上げ成功に貢献したとして贈呈されたものです。

イプシロンロケットでは、この他、IHIエアロスペース様より受注した画像圧縮伝送装置、姿勢制御装置用HGV(ホットガスバルブ)モータコントローラの開発も担当しています。今後も、宇宙開発に貢献できるよう開発を続けていきます。

(担当: 宇宙防衛事業部)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。